

社会問題を考える

法学の

見方・考え方

リーガル・マインドとは、法律学的な問題発見・分析・解決能力、正義やバランス感覚を意味します。この一語に、法学部生が身につけるべき能力や態度が集約されているといえるでしょう。本セミナーでは、法学部の教員が近年の学問動向を踏まえ、身近な社会問題を論じることで、みなさんのリーガル・マインドを刺激します。法学部の扉を開いてみませんか？

3月12日(土)
14:00~17:00

※法廷教室見学希望者のみ17:20終了

対象 高校在生
(既に卒業された方で、大学進学を希望する方も可)

開催場所 関西大学千里山キャンパス

申込締切 2月22日(火)

参加費 無料

定員 25名
定員を超えた場合は抽選

申込方法・注意点

- 参加ご希望の方は、関西大学高大連携センターHP(<https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/>)の「関大の研究を体験する」ページ内にある本セミナー**申込みフォーム**へ必要事項を入力の上、送信してください。
- お申込み人数が定員(25名)を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
- 申込み締め切り後、申込者全員に受講可否を通知いたします。実施日の3日前までに通知が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 本セミナーは新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じて実施いたします。詳細は受講通知メールにてご案内しますので、ご協力をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、**セミナーをオンラインへ切り替える可能性があります。予めご了承のうえお申込みください。**
- お申込み時に入力いただいた個人情報は、本セミナーに関するものみに使用します。

▶セミナープログラム

14:00~15:15

「取引と法——法律の解釈を経験してみよう」

法学部教授 村田 大樹

法律の大事な役割のひとつは、取引が円滑で公正なものとなるようにすることです。この講演では、取引における法の役割について、具体的な裁判を例にお話します。その裁判では、法律に書かれていない内容が問題となりました。では、法律家はこれをどのように解決するのでしょうか。皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

15:25~15:40

学部紹介

法学部教授 石橋 章市朗

15:45~17:00

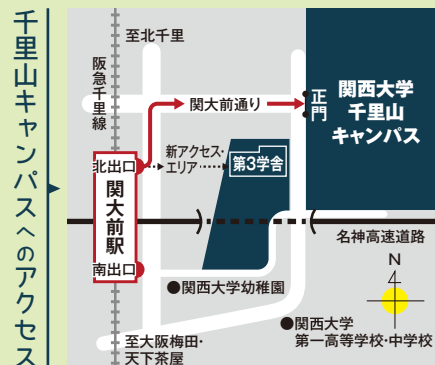
「死の自己決定権と刑法」

法学部教授 飯島 暢

自分のことを自分で決定する自己決定権は本来尊重されるべきですが、自分の生命を放棄することは刑法では許されていません。それに応じる行為は、刑法 202条により、同意殺人・自殺関与という罪で処罰されます。しかし、安楽死、尊厳死、治療中止という医療の現場で問題となっている事象が本当に処罰されてよいのでしょうか?諸外国の法制度と比較しながら考えてみたいと思います。

17:00~17:20

法廷教室見学 (希望者のみ)



阪急電車千里線「関大前」駅 徒歩約10分

